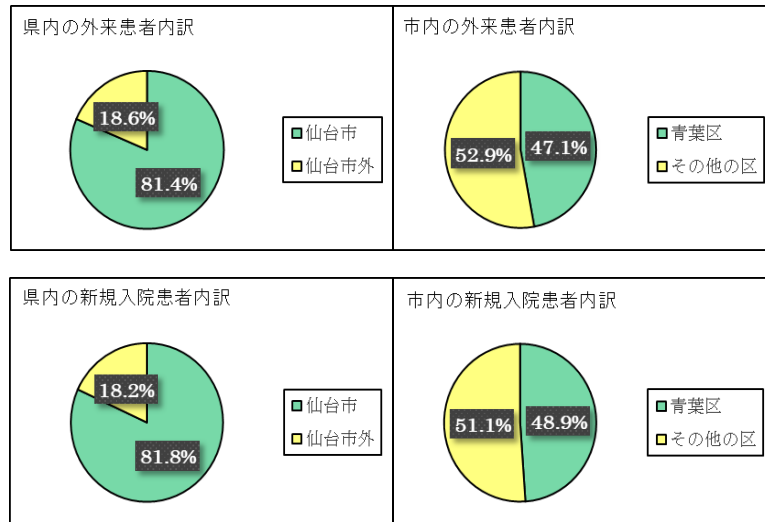
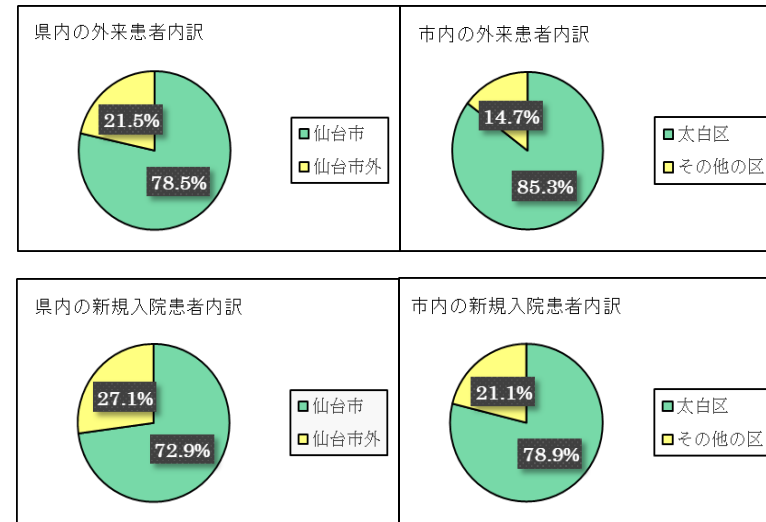


外来・入院患者

【東北労災病院】



【仙台赤十字病院】

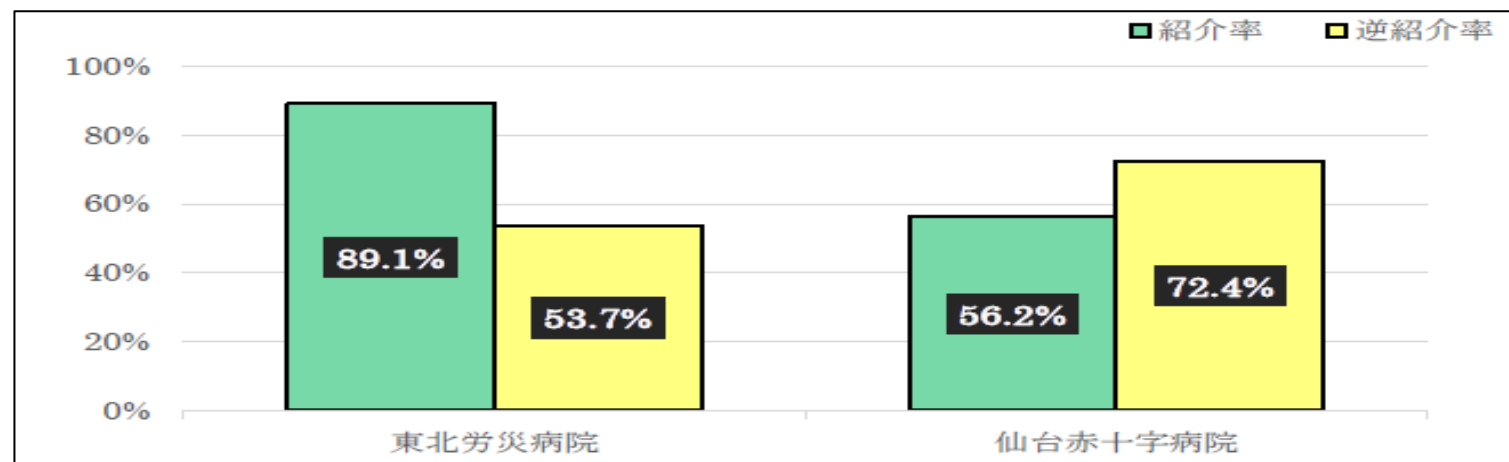


出典:各病院提供資料

○ 東北労災病院における令和2年度の外来患者数及び入院患者数は、仙台市民が約80%、うち青葉区在住者が概ね半数を占めている。

○ 仙台赤十字病院における令和2年度の外来患者数は、仙台市民が約79%、うち太白区在住者が約85%を占めている。また、同年度の入院患者数は、仙台市民が約73%、うち太白区在住者が約79%を占めている。

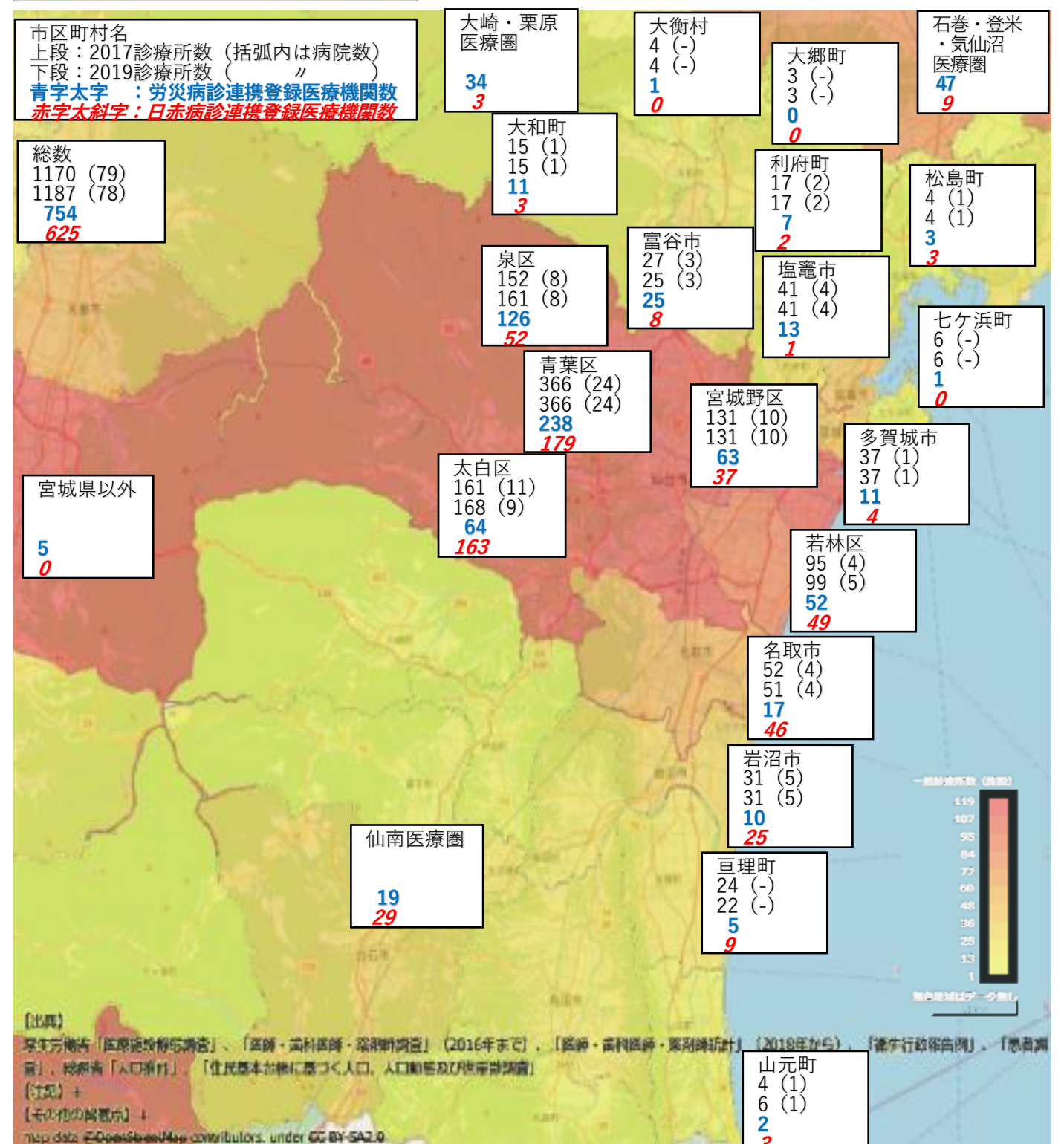
紹介率と逆紹介率



出典:宮城県「令和元年度地域医療支援病院業務報告書」

○ 両病院ともに患者に占める仙台市民、また立地する区の住民の割合が高く、特に仙台赤十字病院は直接病院を受診する住民も多いことが窺われ、地域に密着して医療を提供している病院であると言える。  
○ 令和元年度の両病院の紹介率については、東北労災病院は89.1%、仙台赤十字病院は56.2%である（平均79.9%）。また、同年度の逆紹介率については、東北労災病院が53.7%、仙台赤十字病院が72.4%である。

病診連携登録医療機関数



【マップ】出典:経済産業省・内閣府「RESAS(地域経済分析システム)-医療受給-」(2022年1月7日に利用)  
【診療所数】出典:厚生労働省「医療施設調査」  
【病院登録医療機関数】出典:各病院HP等を基に集計

○ それぞれの病院が存する地域を中心に病診連携登録医療機関が構築されている。  
〔東北労災病院：約7割が市内、約3割が青葉区〕  
〔仙台赤十字病院：約7割が市内、約3割が太白区〕